

# GIGAスクール構想の実現に向けた、ICTを活用した教育

## GIGAスクール構想とは

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたち一人ひとりに個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。
- これまでの教育実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。

これまでの教育実践の蓄積

× ICT =

学習活動の一層充実  
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

## 1人1台端末を活用した授業づくり

### 1 視覚的でわかりやすい授業

教科書やプリント、画像、動画などの教材をはじめとして、児童生徒の意見を共有したり、バーチャルな体験をしたりすることで、学習内容が視覚的に伝わり、知識の定着や技能の習熟を図ります。

また、授業の導入で拡大提示によってわかりやすく説明したり、ICT機器を利用して物体を立体的に映し出したりすることで学習課題をより明確に伝えることができ、学習活動を充実させることをめざします。

### 2 個に応じた支援ができる授業

児童生徒が、基礎的基本的な知識・技能を確実に習得できるよう、学習アプリケーションを利用し、一人ひとりの習熟度や発達の段階等に応じた個別学習を行います。

### 3 調べ学習や資料、作品制作を通して思考力・判断力・表現力等を育む授業

各教科の学習内容をより深く理解するために、インターネット等を通じて、詳細なデータや写真、動画等の情報を収集し、収集した情報から学習課題の解決に必要な情報を取捨選択する過程の中で、思考力・判断力・表現力等を育みます。

### 4 意見交流を通して自分の考えを深める授業

グループなどでの意見交流の際、端末や授業支援ソフト等の活用により、視覚的に互いの考えを共有することができ、グループ内の議論を活発化させます。共通の学習課題について他者の考えに触れることで、自分の考えを広げたり、深めたりすることができます。これにより、基礎的基本的な知識・技能の確実な習得や、思考力・判断力・表現力等の向上を図ります。

### 5 一人ひとりの考えを伝え合う授業

児童生徒が、調べたり、考えたり、話し合ったりしてまとめたものをわかりやすく提示し、活発な話し合いを実現します。クラスやグループに自分の考えを伝えるために、児童生徒一人ひとりが学習課題に対して主体的に考え、他者からの意見を踏まえて資料や作品を見直すことで、多角的な見方・考え方を身に付けることができます。こういった一連の学習活動を通して、表現力やコミュニケーション能力の向上を図ります。